

防災への意識改革 vol.283

⚡ 防災行政無線の情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は、☎(48)7030で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

スコップ一本 救命活動

災害時の救命活動のために、一家に一本！スコップを備えましょう！！

—災害時のスコップの 使い方を学ぼう—

町では、「スコップ一本 救命活動」を合言葉に、一家に一本、スコップを備える運動を進めています。ここでは、災害時におけるスコップの使用例を紹介します。

使い方のコツ

災害時は、足場の悪い状況で長時間にわたる作業が必要です。縦方向の場合は、写真①のように刃の柄の部分に足をかけ、体重を乗せて押し込みます。

横方向の場合は、写真②のように腕のみでスコップを使い続けると、すぐに筋肉が張って作業の継続が困難になります。そこで、写真③のように持ち手部分を膝に当て、膝を使って押しこむようにすると、腕への負担が軽減されます。

縦方向の場合



横方向の場合



膝を使わないと、腕に負担がかかる



膝を使えば、腕にかかる負担が減る

てこの原理を使った救出方法

スコップは、素手で扱うのが危険ながれきなどの撤去だけでなく、ジャッキがない場合でも倒壊した家屋の下敷きになっている人の救出作業に利用できます。

